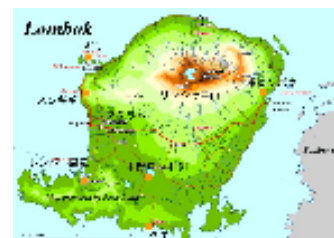


# ロンボク・レポート

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/>

第 29 号 2012 年 7 月発行



昨年 10 月初め、中部ロンボクのプラヤに新しい空の玄関口、ロンボク国際空港が開港し、早や 9 カ月が過ぎましたが、ロンボクではようやく道路や電気などのインフラ整備が少しずつ始まっています。

また、空港から近くなった南海岸のクタ地区を中心に、インドネシア政府も参加している新しいリゾート開発 The Mandalika Resort (<http://www.mandalikaresortlombok.com/what-is-mandalika-resort.html>) も進行中です。

でも、国際空港といいながらロンボクに来る国際線はまだ以前と変わってなく、シンガポールから飛んでくるシンガポール航空の子会社シルク航空のみで、新たな国際線が就航するのはもう少し先のように。国際線が就航するには、静かなロンボクの海のリゾートへの需要と供給のバランス如何ですが、インドネシア格安航空会社、ライオン航空などがどこかの国と結ぶフライトの先陣を切りそうです。



ロンボク国際空港ターミナル

ジャカルタ行・ライオン航空フライト

よって、ロンボクに入るには以前と同じくバリやジャカルタなどから国内線に乗るか、または以前ご紹介したように、バリから高速船で北西にあるギリ 3 島へ直接入ることもできます。

ロンボク南地区のリゾート開発は進行中ですが、今回の新空港開港に伴い、今までロンボクのリゾートをリードしてきた西海岸のスングギ地区も南海岸のクタ地区に対抗し、施設をリニューアルしたり拡張したりするホテルも増えてきています。スングギの街中のレストランなどでもリニューアルする店が増えており、少しずつですが小ぎれいな街に変わりつつあります。

こんな影響でホテルの宿泊費やレストランの食事代が値上がりし、バリとあまり変わらなくなってきており、今までのようにロンボクでお金を節約してリゾート・ライフを楽しみたい方々にとっては、新たな負担となっています。

また、スングギ地区から海岸線を北へ進み、島のリゾート・ギリ 3 島への渡船場バンサル港に至る道も、この 7 月までにはすべて拡張と再舗装が終わる見込みで、新空港からも結構スムーズとなりました。さらにギリ 3 島へのロンボク本島からの送電設備もリニューアルされ、ギリ 3 島の停電もほとんどなくなりました。

新空港のお陰でロンボクも少しずつインフラ整備が進んできています。

★マリン・スポーツが満喫できるギリ・メノ & Casablanca にぜひお越しください★

<http://www.h2.dion.ne.jp/~gilimeno/>

Casablanca のお問い合わせは、

[shimaint@r4.dion.ne.jp](mailto:shimaint@r4.dion.ne.jp) へ



空港開港に合わせて作られた道路。ロータリーから下側への空港へ約 22km、右側が州都マタラム、スングギ方面へ



スングギ地区ホテル老舗のスングギ・ビーチ・ホテル。下はリニューアルしたホテル・ロビー